

Point

J R 東海 労 大阪修繕車両所分会分会情報
No. 57 2010. 07. 19.
発行責任者 坂東 貞男
編集責任者 教 宣 部

蒲郡駅事件刑事裁判上告棄却弾劾！

緊急抗議集会を開催！



7月17日、蒲郡駅事件刑事裁判上告棄却弾劾！緊急抗議集会が名古屋ワークライフれあるにおいて127名の仲間が結集し開催されました。

緊急抗議集会は名古屋地本のシユプレヒコールで始まり、主催者として東海労本部から最高裁の不当な

上告棄却の決定に抗議し弾劾する。そしてこれからも加藤誠二さんと共に「正義を貫く闘い」「弾圧に抗する闘い」を押し進めていくと挨拶がありました。続いて来賓のJR総連、JR北海道労組、JR東日本労組、JR西労、JR貨物労組、システム労、美世志会、OB会から連帯の挨拶を受けました。

私たち大阪修繕車両所分会から6名が抗議集会に参加し、分会組合員全員からの檄を加藤誠二さんに手渡し、共に闘う全組合員の決意を伝えました。

加藤誠二さんからは「最高裁判所の上告棄却の通知を見たが、私たちの訴えてきたことが何も審議されていない。最高裁判所には正義が存在しない。私たちは、地裁、高裁、最高裁で、無実を訴えてきた。不当な上告棄却の決定が下されたが、私たちの闘いが負けたわけではない。JR東海労・JR総連の組織を破壊する攻撃を跳ね返し、必ず組織拡大をかちとろう」と今後も仲間と共に闘う決意が述べられました。

最後に集会全参加者による不当決定への強い怒りと新たな闘いへの決意をこめた団結ガンバローで抗議集会を終えました。

大阪修繕車両所分会は今後も加藤誠二さんと共に闘うぞ 

